

案件4 事前質問・意見等について

| ① | 1. | 水質の測定結果(3) 湖沼 | 質問者 | 溝江委員 |
|----------|---|----------------------|-----|------|
| 質問 意見 | 殆どの箇所での測定結果が、環境基準に達成している中で、「世増ダム貯水池」のCOD結果が環境基準を達成できなかった主な原因について伺いたい。 | | | |
| 回答 | <p>[環境保全課]</p> <p>現在のところ原因の究明には至っておりません。今後の年間調査でデータを収集し、原因の究明に努めて参ります。</p> <p>なお、世増ダム貯水池は令和元年度に青森県により環境基準が設定されておりますが、その際に、「世増ダム貯水池の汚濁発生源は世増ダム貯水池流域の土地由来によるものと畜産由来によるものが大部分を占める。」との見解を示しています。</p> <p>また全国的な湖沼の環境基準達成率は50%であり、達成率が低い傾向にあります。原因としては季節的な温度成層の形成による底層の酸素貧困化、緑藻類の増殖などが議論されています。</p> | | | |
| ② | | 令和2年度公共用水域水質測定結果について | 質問者 | 鈴木会長 |
| 質問 意見 | <ul style="list-style-type: none"> ・理解を深めるために、基準超過および濃度増加傾向にある環境基準点のみでかまいませんので経年変化グラフ等の資料を提供いただけませんか。 ・表1 馬淵川、奥入瀬川の水質データが掲載されていません。理由を教えてください。 ・新井田川、第1工業港 (St. 1、St. 2) では、昨年度と比較し水質が改善傾向にあるようです。この理由について教えてください。 ・世増ダムでは、CODが環境基準を超過しています。全窒、全りんの水質測定結果についても教えてください。 ・世増ダムの過去の水質調査では、大腸菌群数が105MPN/100mLレベルになっていた記憶があります。現在は、103MPN/100mL程度で推移していると理解してよろしいでしょうか。 | | | |
| 回答 | <p>[環境保全課]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理解を深めるために、基準超過および濃度増加傾向にある環境基準点のみでかまいませんので経年変化グラフ等の資料を提供いただけませんか。 →別紙にて環境基準点の過去5年の経年変化を報告いたします。 ・「表1 馬淵川、奥入瀬川の水質データが掲載されていません。理由を教えてください。」 →馬淵川及び奥入瀬川については測定機関がそれぞれ国及び青森県であるため、掲載しておりません。 ・新井田川、第1工業港 (St. 1、St. 2) では、昨年度と比較し水質が改善傾向にあるようです。この理由について教えてください。 →昨年度の結果との比較ではCOD (75%) の数値が低下しておりますが、別紙のとおり過去5年間のデータと比較すると、ほぼ横ばいで推移していると判断しております。公共用水域の水質改善については事業場への立入検査を通して、排水の適正管理の指導に努めて参ります。 ・世増ダムでは、CODが環境基準を超過しています。全窒、全りんの水質測定結果についても教えてください。 →全りんは環境基準が0.03 (mg/L) のところ最小値0.011 (mg/L) から最大値0.21 (mg/L) の範囲となっています。全窒素について環境基準は設定されておませんが、最小値0.92 (mg/L) から最大値1.6 (mg/L) の範囲となっています。りん及び窒素は藻類の栄養素であります。CODの環境基準超過との相関については究明に至っておりません。今後の調査においても全りん及び全窒素の調査を継続して行い、CODとの相関性を調査して参ります。 ・世増ダムの過去の水質調査では、大腸菌群数が105MPN/100mLレベルになっていた記憶があります。現在は、103MPN/100mL程度で推移していると理解してよろしいでしょうか。 →青森県が平成26年から平成30年に調査した結果においては、最小値は定量下限以下 (< 2 MPN/100mL) であり、最大値は92,000 (MPN/100mL) でした。令和2年度は最小値33 (MPN/100mL) から最大値7900 (MPN/100mL) であり、過去の観測の範囲内にあります。 | | | |